(2) 整備形態の検討

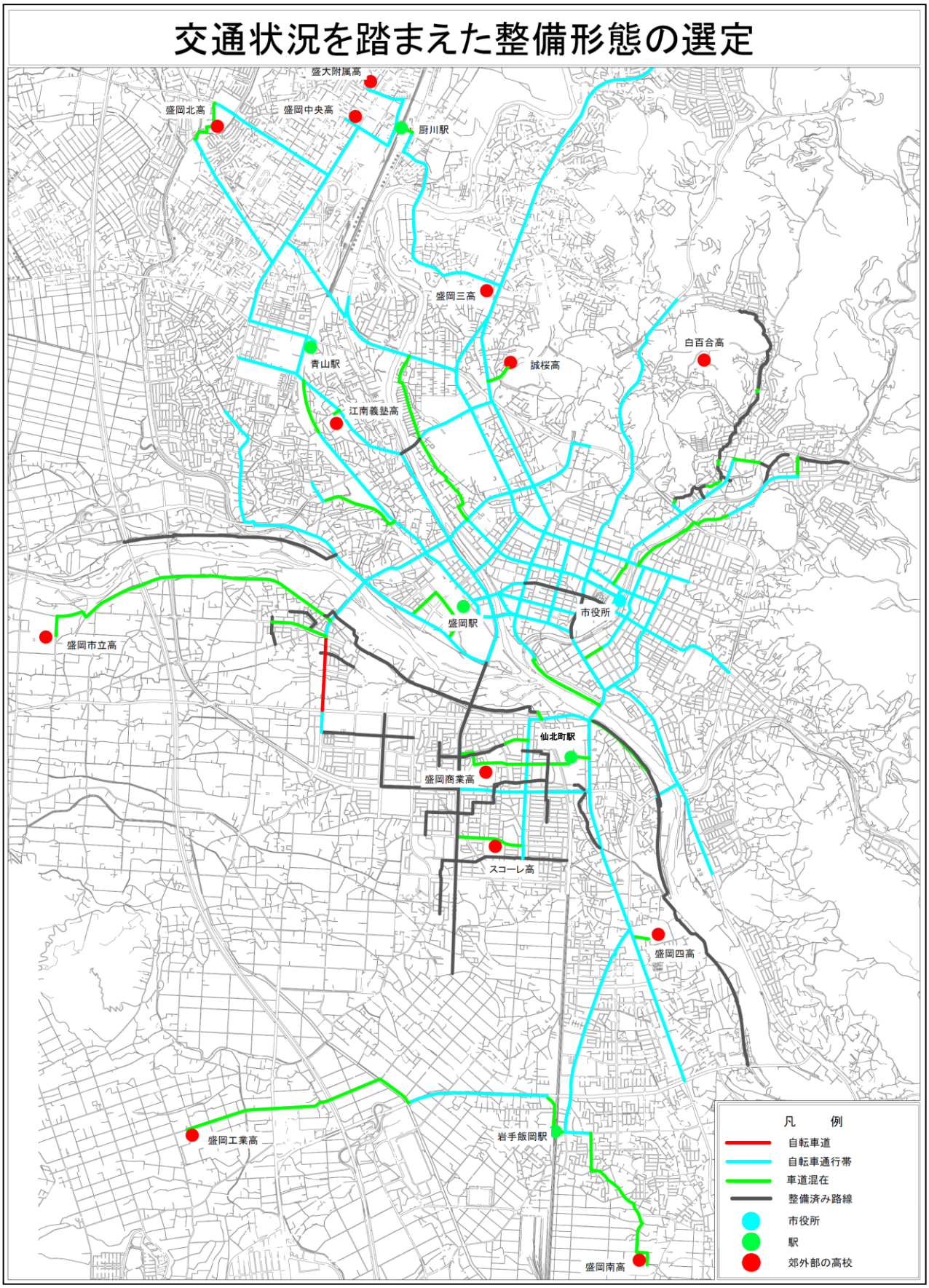
自転車ネットワーク路線に係る整備形態は，下記により選定しています。
検討項目ごとの整備形態選定結果は，P.10～P.11 のとおりです。

自転車ネットワーク路線に係る整備形態の検討

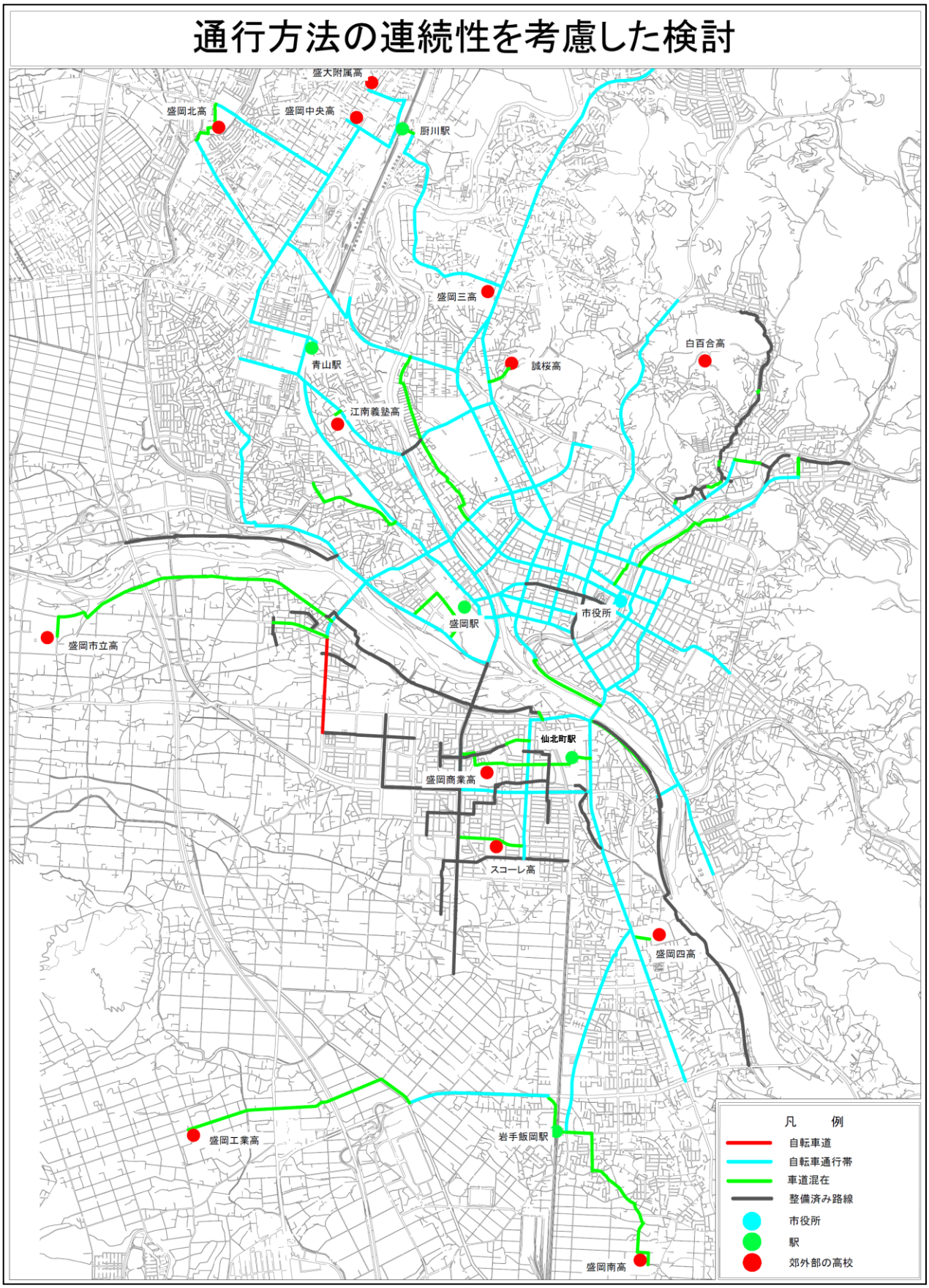
検討項目	頁番号
ア　交通状況を踏まえた整備形態の選定 　交通状況を踏まえた整備形態の選定では，車道を通行する自転車の安全性の向上の観点から，自動車の交通量や速度を踏まえ，自転車と自動車を分離する必要性について検討します。 　自動車の交通量と速度を「交通状況を踏まえた整備形態」の目安として各区間の整備形態を選定します。 【自転車道】 自動車の実勢速度 50ｋｍ/ｈ超 【車道混在】 自動車の実勢速度 40ｋｍ/ｈ以下かつ 自動車の交通量 4,000 台/日以下 【自転車通行帯】 上記以外	P.10
イ　通行方法の連続性を考慮した検討 　短区間で自転車通行空間の整備形態が変わることは，自転車の安全性や快適性が損なわれるため，交通状況を踏まえた整備形態の選定で選定された整備形態について，通行方法の連続性を考慮した検討により，通行方法の連続性が確保されているかどうかを検証し，交差点間を概ねの区間として整備形態を統一します。	P.11

ア　交通状況を踏まえた整備形態の選定

自動車の交通量や速度を踏まえた整備形態の選定結果は，下記のとおりです。



イ　通行方法の連続性を考慮した検討
通行方法の連続性が確保されるように検討した結果は，下記のとおりです。



(3) 整備形態の検討（整備の実現性を考慮した検討）

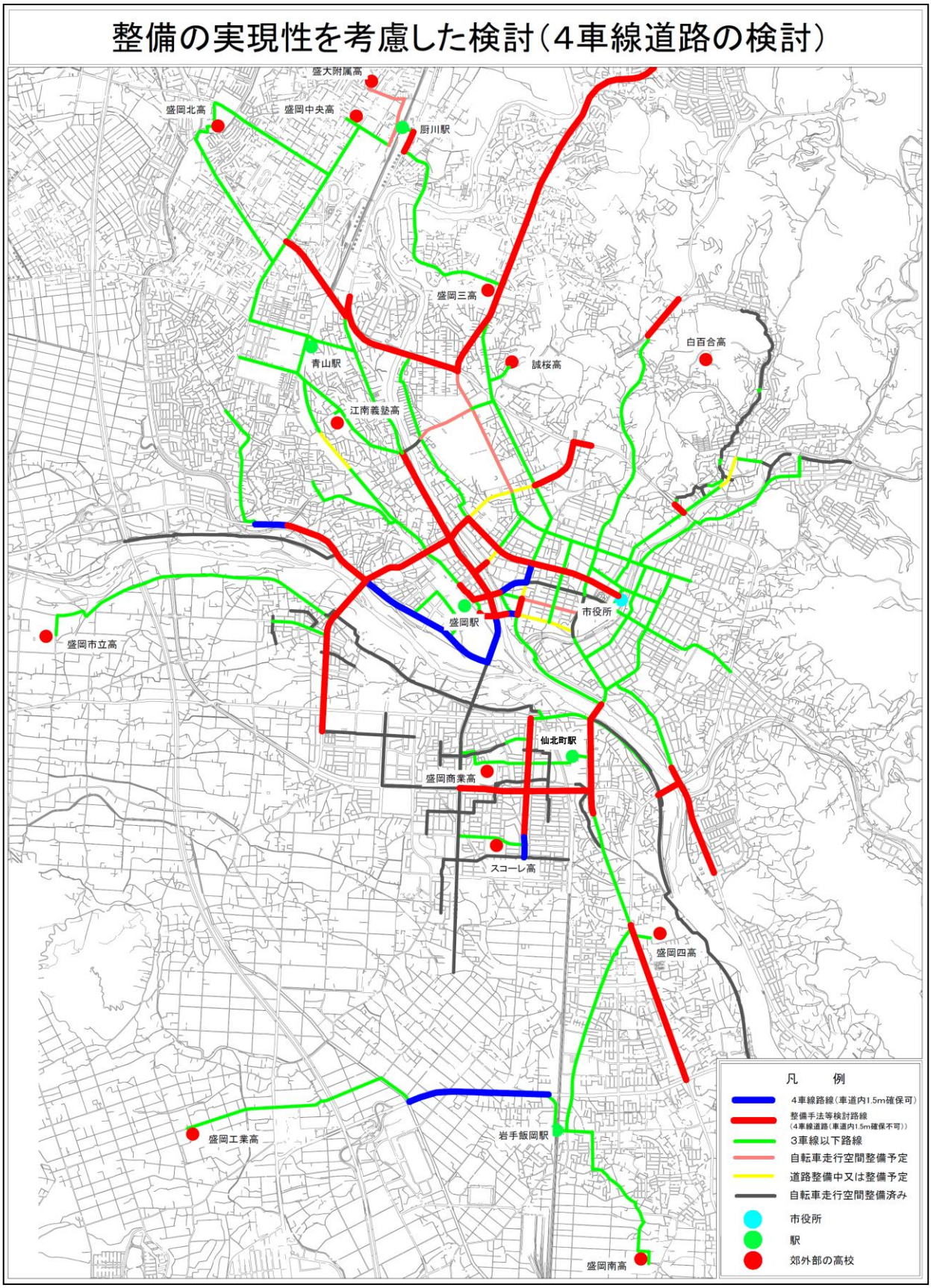
整備の実現性を考慮した検討では，下記のとおり検討しています。
検討項目ごとの結果は，P.13～P.15 のとおりです。

整備の実現性を考慮した検討

検討項目	頁番号
ア　４車線道路の検討 ４車線以上の道路において，車道内再配分により十分な自転車走行空間（幅員 1.5m）を確保することができるかの確認	P.13
イ　路肩利用の可能性 現在の路肩幅が，自転車通行帯については片側１m以上，自転車道については片側２m以上（一方通行の場合にあっては，1.5m以上）確保されているかの確認	P.14
ウ　車道における空間再配分の可能性 車線幅員及び中央帯幅員を道路構造基準における最低値まで縮小（市道第４種第１級の道路については 3.0m）した際に，自転車通行帯については片側１m以上，自転車道については片側２m以上（一方通行の場合にあっては，1.5m以上）確保することができるかの確認	P.15
エ　歩道活用の可能性 道路構造基準における歩道幅員の最低値を確保するものとし，現況歩道幅が歩行者の多い路線では 4.5m（歩行者 3.5m＋自転車 1.0m（必要に応じて路上施設等の必要幅を加算）），歩行者の少ない路線では 3.0m（歩行者 2.0m＋自転車 1.0m（必要に応じて路上施設等の必要幅を加算））確保されているかの確認	該当路線無し

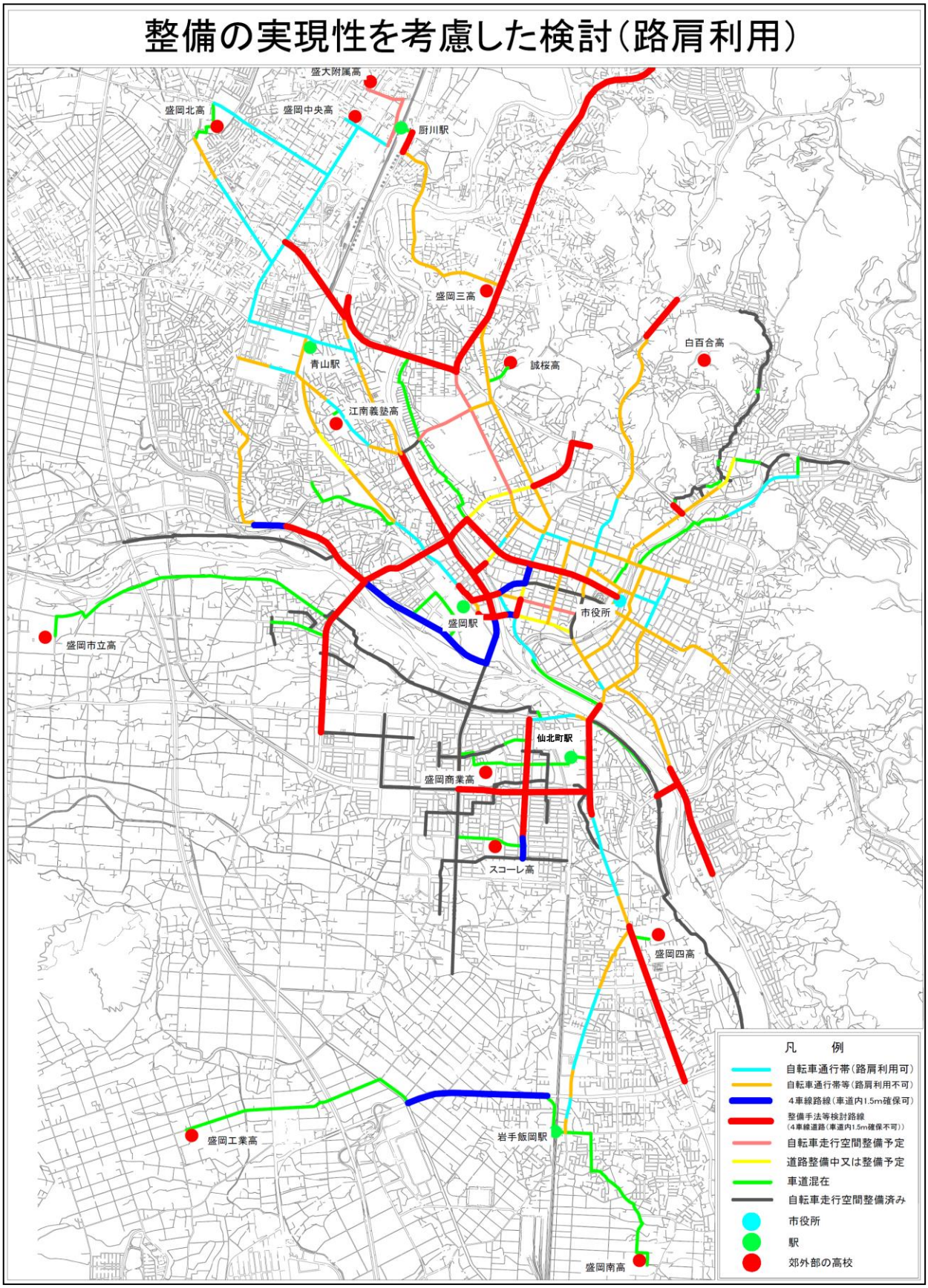
ア　４車線道路の検討

４車線以上の道路において，現況路肩幅1.5m以上，または車道幅内における空間再配分により走行空間幅1.5mが確保できる路線は，下記のとおりです。



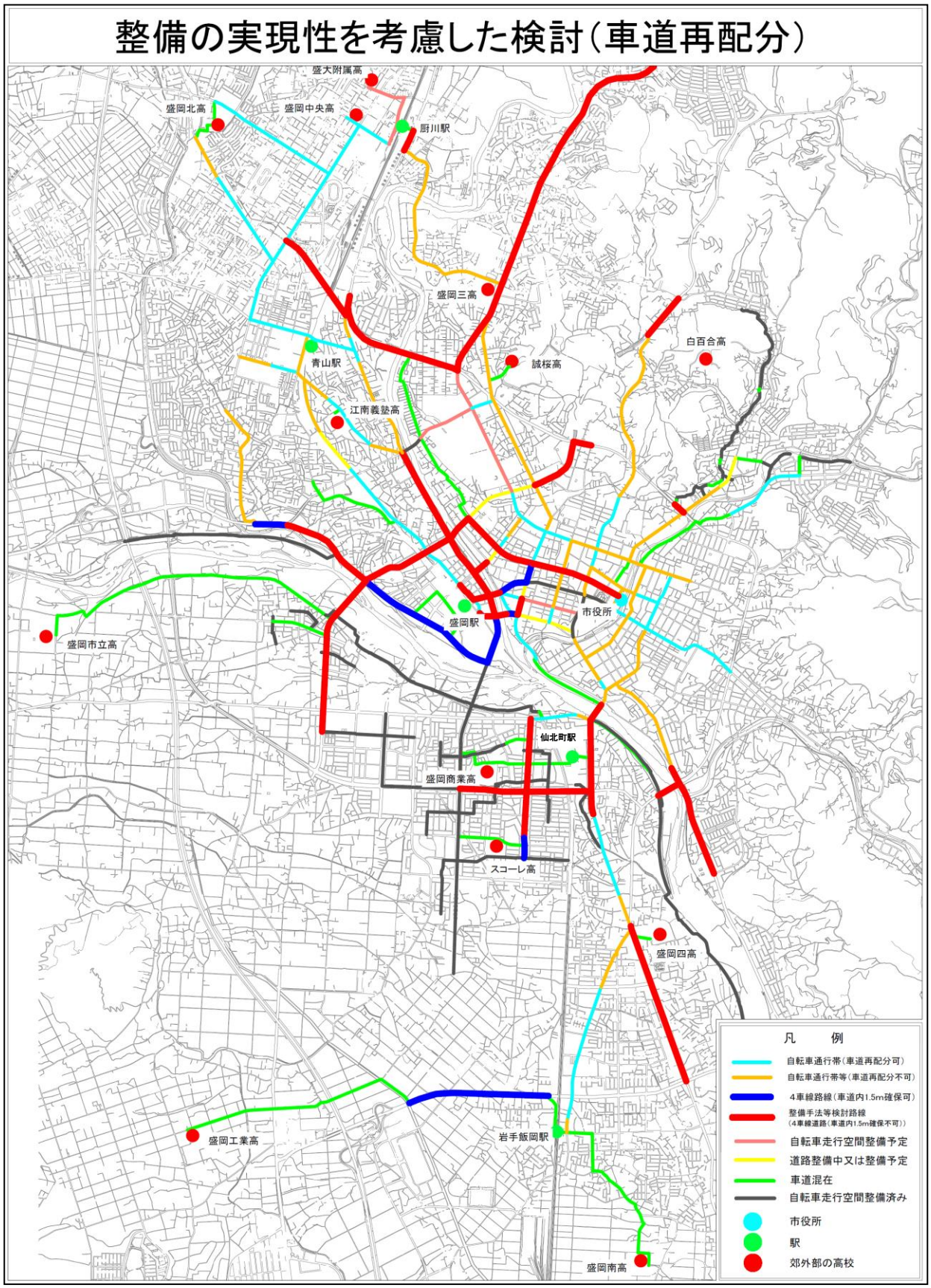
イ　路肩利用の可能性

基本計画において選定された整備形態が，現在の路肩幅で整備可能かを検討した結果は，下記のとおりです。



ウ　車道における空間再配分の可能性

基本計画において選定された整備形態が，現在の車道幅内における空間再配分により整備可能かを検討した結果は，下記のとおりです。



(4) 自転車走行空間検討会委員名簿

平成２６年度

氏　　名	所　　属	備　　考
宇佐美　誠史	岩手県立大学総合政策学部助教	委員長
元田　良孝	岩手県立大学総合政策学部教授	総合交通施策懇話会座長
川村　豊造	岩手県自転車二輪車商業協同組合事務局長	
佐々木　耕嗣	国土交通省東北地方整備局岩手河川国道事務所調査第二課長	
川村　信彦	国土交通省東北地方整備局岩手河川国道事務所交通対策課長	
中村　実	岩手県県土整備部道路環境課総括課長	
横山　俊夫	岩手県県土整備部都市計画課総括課長	
赤松　久生	盛岡広域振興局土木部道路河川室長	
向田　一久	岩手県警察本部交通部交通規制課長	
髙橋　敬一	岩手県盛岡東警察署交通課長	第２回より参加
吉田　孝夫	岩手県盛岡西警察署交通課長	第２回より参加
斎藤　純	盛岡自転車会議代表	
鈴木　薫	盛岡市市民部くらしの安全課長	
古山　裕康	盛岡市建設部技術監兼次長	
近藤　春彦	盛岡市建設部道路管理課長	
小西　一士	盛岡市建設部参事兼道路建設課長	
片岡　修	盛岡市建設部参事兼交通政策課長	

平成２７年度

氏　　名	所　　属	備　　考
宇佐美　誠史	岩手県立大学総合政策学部助教	委員長
元田　良孝	岩手県立大学総合政策学部教授	総合交通施策懇話会座長
太野　奈保美	岩手県自転車二輪車商業協同組合事務局長	
伊藤　英和	国土交通省東北地方整備局岩手河川国道事務所調査第二課長	
佐藤　優	国土交通省東北地方整備局岩手河川国道事務所交通対策課長	
中村　実	岩手県県土整備部道路環境課総括課長	
千葉　一之	岩手県県土整備部都市計画課総括課長	
岩渕　和弘	盛岡広域振興局土木部道路河川室長	
佐々木　雅夫	岩手県警察本部交通部交通規制課長	
佐藤　普	岩手県盛岡東警察署交通課長	
今野　英伸	岩手県盛岡西警察署交通課長	
斎藤　純	盛岡自転車会議代表	
鈴木　薫	盛岡市市民部参事兼くらしの安全課長	
小西　一士	盛岡市建設部次長	
近藤　春彦	盛岡市建設部道路管理課長	
南幅　純一	盛岡市建設部道路建設課長	
千田　敏	盛岡市建設部交通政策課長	

(5) 自転車走行空間検討会開催経過

	開催日	場所	議題
平成２６年度 第１回	平成26年８月６日	市勤労福祉会館 研修室	(1) 自転車ネットワーク計画策定に係る進め方について
平成２６年度 第２回	平成26年12月22日	市役所本庁舎403 会議室	(1) 自転車ネットワーク計画について ・自転車ネットワーク路線の規模について
平成２６年度 第３回	平成27年２月９日	市勤労福祉会館 研修室	(1) 自転車ネットワーク計画について ・基本計画について
平成２７年度 第１回	平成27年７月７日	市役所本庁舎 401会議室	(1) 自転車ネットワーク計画について ・基本計画について (2) 自転車走行空間整備に係る整備手法について
平成２７年度 第２回	平成27年10月１日	市役所若園町 分庁舎501会議室	(1) 現地調査に係る意見交換 (2) 総合交通施策懇話会における基本計画に関する意見について（報告） (3) 前回検討会における課題について
平成２７年度 第３回	平成27年11月30日	市勤労福祉会館 ３階研修室	(1) 自転車ネットワーク計画（整備計画）について